

○北茂安中学校の歴史 パート7

ふるさと佐賀、ふるさと北茂安に対し愛着と誇りをもってもらいたいという願いから、歴代校長先生とその当時の職員、当時の学校の様子について紹介しています。今回は7回目ということで、第7代校長石井一夫先生とその当時の様子について紹介します。

第7代校長 石井一夫先生は昭和40年度と41年度の2年間本校在職でした。この頃の学校の主な出来事は北茂安町立に校名変更（S40）、北茶畑（現在の体育館付近）が、球技コートに（S40）、学校給食がスタート（S40）しました。

写真は、第19回生（昭和40年度卒業生）で、昭和25年度（S25.4.2～S26.4.1）に生まれられた方です。今年（H29）67歳になられます。校舎見取り図は、クラス数が最も多かった昭和39年度のもの、球技コートができた後の昭和41年頃のもの、です。

第7代校長 石井一夫先生 S40~41年



第19回卒業生（S40年度）



第19回卒業生 昭和40年

出来事

町制施行で村立→町立 S40

北茶畑→球技運動場へ S40

学校給食開始 S40

